第４回アジアペタンク選手権大会

報　告　書

2022.11.9～11.14

タイ　バンコク

公益社団法人　日本ペタンク・ブール連盟

第４回アジアペタンク選手権大会

総監督	佐野　裕二
ジュニアコーチ	吉本　幸雄
女子コーチ	井上まち子
男子コーチ	松田　浩一

第４回アジアペタンク選手権大会　報告書

公益社団法人　日本ペタンク・ブール連盟
第４回アジアペタンク選手権大会　総監督　佐野　裕二

１．大会の概要

今大会は、2022 年 11 月 10 日～14 日まで、タイの首都バンコクで開催されました。この大会には、アジアの 15 か国（オーストラリア、ブルネイ、カンボジア、香港、インド、イラン、日本、韓国、キルギスタン、マレーシア、フィリピン、シンガポール、台湾、タイ、ベトナム）から参加していました。

会場は、バンコクの高級住宅街にあり、3 年前に完成したペタンク場でした。屋根付きのペタンク場が 2 ヶ所あり、公式ペタンクコート（シューティング・決勝用 3 面、試合用 18 面）、屋根なし練習コート（駐車場兼用）が常設されています。食堂や会議室も備え、いつでも国際大会ができる環境にあります。有力者から土地の貸与を受け、タイ連盟が建設した立派なペタンク場でした。

今大会には、日本代表選考会で選出された以下の選手と総監督並びにコーチと応援保護者１名が参加しました。

【総監督・コーチ・選手】

◇総監督	佐野　裕二（岡山県：上級指導員、A 級審判員）
◇ジュニアコーチ	吉本　幸雄（高知県：上級指導員、A 級審判員）
ジュニアキャプテン	小岩　聖奈（岩手県　高校３年生）
ジュニア選手	小岩宗一郎（岩手県　高校１年生）
ジュニア選手	和田　一嘉（高知県　小学６年生）
ジュニア選手	小岩　俊博（岩手県　中学１年生）
◇女子コーチ	井上まち子（埼玉県：上級指導員、A 級審判員）
女子キャプテン	郷間亜由美（東京都）
女子選手	堅田　桂子（京都府）
女子選手	小林　幸子（愛知県）
女子選手	堅田　琴美（京都府）
◇男子コーチ	松田　浩一（三重県：上級指導員、A 級審判員）
男子キャプテン	難波　利彦（岡山県）
男子選手	水本　敏之（東京都）
男子選手	仲里　英樹（大阪府）
男子選手	渡部　隆之（京都府）

２．監督会議

監督会議は、11 月 10 日午後６時半から開催され、佐野総監督が出席しました。始めに大会の競技説明がありました。ジュニアと女子は、６チームと５チームの２ブロックのリーグ戦を行い、上位２チームが準決勝に進出します。残りのチームは２つに分かれて再びリーグ戦を行い２チームがネイションズの準決勝に進出します。男子は 14 チームがスイス方式で４回戦を行い、上位８チームが決勝トーナメントに進みます。その他のチームはネイションズに進みます。なお、抽選は全て国際審判員が代理抽選を行いました。

予選試合とネイションズの予選リーグは、１時間制（追加メーヌは無し）。男子決勝トーナメントとジュニア・女子の準決勝からは、時間制限なしの 13 点先取となりました。

３．シューティング

シューティングは、11 月 11 日午前９時から始まりました。日本代表選手からは、以下の３選手が出場しました。

◇ジュニアの部　小岩　俊博選手
◇女子の部　　郷間亜由美選手
◇男子の部　　水本　敏之選手

女子と男子の部の第１ラウンドは、国際方式の課題１から５までの 20 球の得点で順位を決めます。そして、上位４名は第１ラウンド通過となります。第２ラウンドは、残りの選手がもう一度 20 球を投げその得点と第１ラウンドの得点の合計で順位を決め、上位４名が第２ラウンド通過となります。決勝ラウンド準々決勝は、第１ラウンドの１位と第２ラウンドの４位が対戦、第１ラウンド第２位と第２ラウンド３位が対戦、第１ラウンド第３位と第２ラウンド２位が対戦、第１ラウンド第４位と第２ラウンド１位が対戦します。その後勝者が準決勝、決勝と進みます。

ジュニアの部は、参加選手が８名でした。第１ラウンドの得点で順位が決まり、決勝トーナメントになりました。小岩選手は、第１ラウンドは７位だったので、２位のタイの選手と対戦し健闘しましが、残念ながら 12 対 32 で敗戦という結果でした。

女子の部は、参加選手が 12 名でした。郷間選手が第２ラウンドで２位となりました。第１ラウンド３位のマレーシアの選手と対戦し健闘しましたが、残念ながら 17 対 32 で敗戦という結果でした。

男子の部は、参加選手が 13 名でした。水本選手は第１ラウンドで 30 点という高得点を出し、４位で決勝トーナメントに進みました。決勝トーナメント準々決勝では、マレーシアの選手と対戦しました。僅差の勝負が続き、最終投球まで４点差でリードされ

ていましたが、水本選手の最終投球の９ｍビュットが成功し、23 対 22 で劇的勝利を上げました。準決勝では、カンボジアの選手と対戦し健闘しましたが、残念ながら、16 対 31 で敗戦しました。しかし、**第３位**となり**銅メダル**に輝きました。表彰式では、メインポールに日の丸が掲揚されました。アジアペタンク選手権大会史上、**日本人選手４個目の銅メダル**であり、**歴史的快挙**でした。

シューティングの採点で２点の変更がありました。１点目は、課題２の○●白ボールの前にビュットがある配置です。今までは、投球されたボールが１ｍのサークル内に着地して白ボールに当たれば、得点になりました。しかし、今回はビュットの前方に着地して白ボールに当たった場合は、０点でした。ビュットの後ろに着地した判断は、審判員の判断とのことでした。

２点目は、課題３の●○●配置で、白いボールの中抜きの採点です。今までは先に白いボールに当たり、その後黒いボールが当たってどちらもサークルから出た場合は１点でした。今回は白いボールに当たり、その後黒いボールに当たって、黒いボールがサークルから出た場合は０点でした。白いボールが先に当たりサークルから出て、その後黒いボールに当たって、黒いボールがサークル内に残った場合のみ１点でした。今後の日本でのシューティングの採点も変更の必要があります。

４．トリプルス

■ジュニア

◇レポート　ジュニアコーチ　　吉本　幸雄

アジアペタンク選手権大会の報告について

皆様のご支援により、選手たちは日ごろの練習の成果を発揮し、プレーすることができました。心よりお礼を申し上げますとともに、ここに大会について報告させていただきます。

11 月 11 日～13 日にタイのバンコクにおいて、アジアペタンク選手権大会 2022 が開催され、ジュニア日本代表チームは、岩手県の小岩聖奈選手（高 2）・宗一郎選手（高 1）・俊博選手（中 1）の３姉弟、と高知県の和田一嘉選手（小 6）、そして吉本幸雄がコーチとして出場しました。

結果は、参加８カ国 10 チーム中７位でしたが、ネイションズカップ３位入賞を果たすことができました。まず、５チーム２グループによる予選リーグを 60 分間の時間制限制で行いました。日本はＢグループで、そのメンバーは強豪のタイ A とカンボジア B、また台湾とインドで、一方のＡグループはタイ B、カンボジア A、マレーシア、ベトナムそしてシンガポールでした。

大会初日、夜遅く 21：50 開始の初戦の相手は台湾、技術の高さに圧倒され、あっという間に 4-13 でゲームセット。翌朝の第２試合は、インドに 13-3 で快勝！第３試合、

優勝候補のタイ A に 2-13 で敗れ、夜に行われた最終戦の第 4 試合、カンボジア B 相手に序盤 4 点リードしたものの、それを守り切れず惜しくも時間切れ 6-11 でゲームセット。予選結果は 1 勝 3 敗で B グループ 4 位、残念ながら決勝トーナメント進出は叶いませんでした。

大会 3 日目、各グループ上位 2 チームが決勝トーナメント、日本を含む 6 チームはネイションズカップに進出しました。そして、3 チーム 2 グループによる予選リーグを行いました。第 1 試合は台湾に前半 2-7 と大量リードされながらも逆転し 11-10 で初日の雪辱を果たすことができました。次にシンガポールに 5-9 で敗れたものの、台湾がシンガポールを 13-5 で下し、3 チームが 1 勝 1 敗で並び得失点差により 1 位台湾と 2 位日本がネイションズカップ準決勝進出を決めました。他のグループでは 1 位カンボジア A と 2 位ベトナムが準決勝に進出しました。そして、準決勝はカンボジア A に 0-13 で完敗したものの 3 位のカップを獲得することができました。

これらの経験は選手たちにとって大きな財産となりました。小岩聖奈選手はジュニアを卒業し女子チームで、他の 3 選手は来年もジュニアで国際大会出場そして入賞を目標に頑張りますので、これからもますますの応援をよろしくお願いします。

ネイションズカップ 3 位入賞で笑顔の 4 人

接戦を制し台湾チームと記念撮影

※ネイションズカップとは、 5 位以下のチームによる、カップ争奪試合。

◇レポート　ジュニアキャプテン　　小岩　聖奈

私は今回ジュニア代表として最後の国際大会でした。夢であった姉弟 3 人での出場も叶えることができ、とても嬉しかったです。初めてのタイ、初めてのキャプテンという立場でもあり、すごく不安な気持の中での大会でしたが、たくさんの思い出ができました。

大会ではなかなか自分の力が発揮出来ず、試合にはあまり出られませんでした。最年長キャプテンとして、とても情けなくなり、悔しかったです。私はチームに居ていいのだろうかと悩みました。しかしチームメイトに『4 人で 1 つのチームだよ』と声をかけてもらい、試合には出場出来ないけど、ベンチからでもチームを支えることはできると気持ちを切り替え、チームを全力で鼓舞しました。3 人が強いチーム相手でも全力でプレーしている姿を見て、私はこのチームの一員でよかったと心から思いました。力不足ではありましたが、この 4 人でアジア選手権大会に出場出来たことがとても嬉しいです。

この大会を通して、改めてペタンクの力を実感することが出来ました。ペタンクを通

してでしか知り合えない人々と交流もでき、たくさんの思い出を作ることが出来ました。支えてくれた家族、チームメイト、コーチ、そして監督に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。今回の経験をこれからのペタンク人生に活かし、更なる成長を遂げられるように精一杯頑張ります。本当にありがとうございました。

■女子トリプルス

◇レポート　女子コーチ　　井上　まち子

今年度はタイ（バンコク）の会場でしたが、日本には直前迄、会場案内の情報が入らず少々不安でした。やはり選手にとってどんな会場で試合をするかは、気持ちの面で落ち着くために重要な要素の一つです。行く準備として何よりもコミュニケーションをと携帯のズーム会議を行い、また女子だけの忌憚ない思いや不安なことをグループラインにて会話をしました。

合同練習会には全員が揃い予想している砂利のテランでの練習、チームの組み合わせの試み、個々のポジションの確認などをしました。しかし、その時のコンデションでの対応だけで、チームとして確固たる作戦までは行きませんでした。もう少し時間に余裕があればと思いました。

現地会場には１日前に入りましたが、予想していたより砂利の粒は大きく全体に敷かれていて、投球種類を確実に訓練されていない日本チームとしては対応が難しいと感じました。ティールの応戦で持っていくしかないだろうと考えてはみたものの、選手のもつ確率はタイ、カンボジア、マレーシアのポワントゥールまでカローをするレベルにはまだまだ追いついていない。実際、試合は予想していたとおり日本チームはよく寄せましたが、ほとんど打たれて残されての敗戦に終わり、今後の課題としてティールの精度がなければ勝てないと問題を大きく突き付けられました。今までは日本選手は他国の選手をあこがれのように賞賛してきましたが、ここから切り替えなければいけません。「参加できてうれしい」「負けたけど仕方ない」ではなく、「何のために来たのか、悔しい」「負けるのはおかしい」くらいに意識を変えなければならないと思います。長い経験から、もう一つ言わせてもらえば選手の入れ替えが激しい日本の現状をどうにかしないといけないと思っています。悪い言い方をすれば、にわかチームでは日本代表としての責任は重すぎます。

今回の参加で得たものは、経験のある若い選手がコートの中で自分の主張をしっかり持って対応したこと、チームの４人がそれぞれに良く支えあってくれたこと、選手個々が今後の課題をしっかり持ったことです。

皆さんご苦労様でした。コーチとして一緒に戦えたことは何より感謝です。そして派遣にあたり尽力してくださった方々に深く御礼申し上げます。

◇レポート　女子キャプテン　　郷間　亜由美

アジア選手権を終えて…

アジアの強豪国との対戦、タイランド A、カンボジア、マレーシア、フィリピン、日本 5 チームで、上位の 1 位、2 位は見えているグループ。強い国との対戦ですが、もしかしたら？の期待を胸に抱き戦いましたが、残念な結果で終わりました。戦術やパフォーマンスの失敗が続く後悔が残る試合でした。

ネイションズカップに出るための足切り戦、絶対負けられない試合に勝ち次の日に繋げた私達でした。窮地に追い込まれ急にチーム力がアップしたのです。皆あれだけのパフォーマンスができるのに……本戦で出した成績は変わりません。

今回の経験を糧にし、前進あるのみです。また一から出直します。

■男子トリプルス

◇レポート　男子コーチ　　松田　浩一

コロナ禍の中、アジア選手権大会参加にご尽力・ご支援いただきました関係者の方々にお礼申し上げます。

大会は、これまでどおり、タイとカンボジアが圧倒的に強く、次にベトナム、マレーシア等で、マレーシアチームの選手がこれまでよく見ていた選手から大きく変わっていました。また、ジュニアの台湾チームが相当強化されていると感じました。そして、強豪で隣国のラオスが参加していなかったことに驚きました。

前回のベトナム大会（2019 年）は早いコートであったが、今回は、大きな砂利が全体に敷いてあるコートだったことから、作戦にティールが多く用いられていました。特に強いチームは、ポワンテを２球連続でおこなっても、状況が変わらない時は、ティールで状況を変えていました。毎回のことですが、上位のチームは、ポワンテも上手いが、特にティールの精度が素晴らしい、大体がティールしたボールは当てた相手ボールより残こり、入れ替わりのカロー率もかなり高かったです。

このような中、日本チームは全選手が前回と入れ替わっており、結果として経験の差も大きいことを実感しました。

ただ、こういう状況において、シューティングに初めて出場した水本選手が日々の練習の成果を素晴らしい結果として残してもらえたことをとても嬉しく、また誇らしく思います。

男子チームに関しては、第１試合目のシンガポールとは、ポアンテの成功率が８０％、ティールの成功率も５７％あり、相手よりかなり上回ったことと、積極的な作戦も功を奏して１３－０で勝利。

第 2 試合目のカンボジアＡとは、ポアンテの成功率は約 60％と互角でしたが、ティールの成功率は相手の方が約２０％上回っており、その差が点差に現れてしまい５－１３で敗戦。

第 3 試合目のオーストラリアとは、ポワンテとティールの成功率は少し上回っただけ

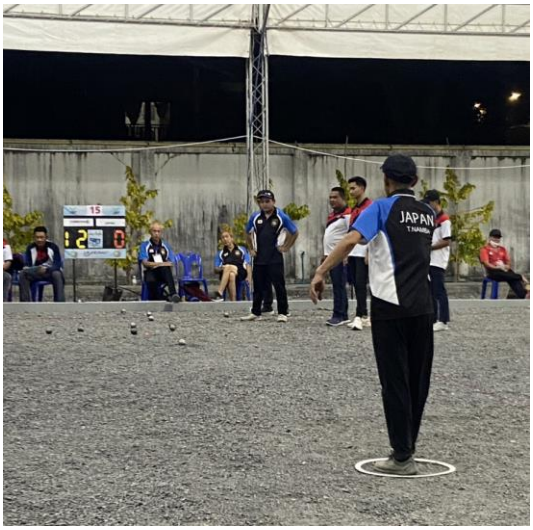
でしたが作戦がはまり、１１－１で勝利。

第４試合目のマレーシアとはポワンテの成功率は約２０％と上回ったが、ティールの成功率は約２０％相手が上回っていて、ほぼ互角の試合だったが、最後のところで一歩リードされ時間切れとなり、とても惜しい結果となりました。

以上のスイス方式の予選結果から、決勝トーナメントに進み、１回戦で優勝したカンボジアＢと対戦、相手がポワンテ・ティールの成功率が格段に高く、良いところを見せることができませんでした。

全体としては、積極的な作戦が取れていてとても良かったです。ただ、１試合毎にポワンテ・ティールの成功率が落ちた結果となりました。原因は、コートが変わることと、試合が進むに従い踏まれてコートが固くなり難しくなったこともあると思いますが、屋根があるものの暑い中、1 日が長時間（8 時～22 時過ぎ）にわたるため、体力不足とそこからくる集中力の低下が、今後の課題の一つだと思います。

今回も、食事をほとんど食べられないジュニア選手がいました。



日本食ではないので口に合わないと思いますが、それでも食べるか代用の栄養のある食べ物を用意してでも食べないと体力が維持できないと感じました。

そして、これまでの大会以上に、スケジュールの細かな変更に対応するのが難しかったです。

最後に、選手をお送り出していただきましたご家族の方に感謝いたします。

また、選手の皆さんは本当にお疲れ様でした。そして、今後の益々の活躍に期待しています。

◇レポート　男子キャプテン　　難波　利彦

※競技力

とにかく、精度の差を感じたアジア大会でした。ベスト４に進出したタイや、カンボジアの選手たちはどの役割の選手もポワンテ、ティールのどちらも正確な投球術を身に着けています。どの選手も、石に弾かれないようなスナップが効いた良い回転のボールを投げていました。

ポワンテはピタッと止まりますし、ティールはほとんど外さず（確率は 90%以上）、半分はカローになるという印象でした。

日本選手も練習方法を工夫して、精度の高い投球術を身に着ければ、世界との距離を縮めることができると感じました。これから国際大会に挑戦する選手は頑張って近づきましょう。

※チーム力

今回のメンバーは全国各地から選ばれた４名の選抜チームでした。顔見知りのメンバーばかりでしたが、さらにチーム力を向上させるためには、本番までにメンタルトレー

ニング、合同練習、メンバーによる大会出場などにより、作戦面での共通理解をはかるなど、チーム一丸となっての準備がもっと必要だと感じました。
※大会運営
　日程はかなりハードでした。まずシューティングから始まりますが、朝８時前に会場入りし、シューティングの予選があり、夕方からトリプルスの予選が始まります。その日は夜 10 時頃ホテルに到着するような状態です。試合の間隔もあいているので、試合でパフォーマンスを発揮するために、気持ちを高めることや、体調管理をするのにも苦労しました。いろいろな場面で臨機応変に対応していかなければなりませんでした。
　また、シューティングの選手はベスト４以上になると神経を使う戦いを４回以上行うことになり、そんな中、トリプルスの予選がありますので、かなりハードになります。ペース配分も重要になってきます。
　選手ももう少し大会運営についてしっかり把握して試合に臨むべきだと感じました。
※その他
　食事はクセのあるものが多く、苦労していた選手もいたようです。パックご飯、ふりかけ、梅干し、みそ汁など日本食を持っていくのが良いかもしれません。
　慣れない国で、パフォーマンスを発揮するのは難しいことですが、一人一人が工夫して頑張るしかありません。
※最後に
　スタッフのサポートや応援でメンバーが気持ちよくプレーできたと感じました。今後も素晴らしいチームを作り上げて上位の壁を打ち破っていきましょう。
　チーム日本最高！

５．大会総括
　第４回アジアペタンク選手権大会は、コロナ禍を経て３年振りにタイで開催されました。日本代表は、８月の代表選手選考会で選出されたジュニア４名、女子４名、男子４名、コーチ３名、応援保護者１名と総監督の 17 名で選手団を結成しました。共通の目標は、**ベスト８以上**、そして**メダル圏内**をめざすことを誓い大会に臨みました。
　結果は、シューティング、トリプルスの全６種目で、ジュニア、女子、男子、全てベスト８以上の目標を達成できたことは大いに評価できます。しかも、男子シューティングでは銅メダルに輝き、男子トリプルスでは予選リーグ７位（第５位）の成績を上げ、来年の世界ペタンク選手権大会の出場権を確保したことも大きく評価されます。
　ジュニアチームは、シューティングで予選ラウンド７位となり、決勝トーナメントに進みました。また、トリプルスでは、７試合中２勝を上げ総合８位となりました。
　女子チームは、シューティングで第２ラウンド２位となり総合７位で決勝トーナメントに進みました。また、トリプルスでは、７試合中３勝を上げ総合８位となりました。
　しかし、カンボジア、タイの２強は、破格な力を発揮し、６部門でこの２チームで５個（カンボジア３、タイ２）の金メダルを独占しました。また、セカンドレベルにあるベトナム、マレーシア、台湾、シンガポールが、日本と同等のか同等以上の国といえます。今大会には参加していなかったラオス、ミャンマーもセカンドレベルにあります。

この６か国でトップにならなければ、３位以内には入れません。日本にとっては、まだまだ厳しい状況にあると言えます。

強豪国の技術の特徴を３つ上げます。

①ポワンテ

・強烈なバックスピンのかかったボールをねらった着地点に安定して落とせる技術

②ティール

・強烈なバックスピンのかかったボールで狙ってカローができる技術

③メンタル

・どんな場面でも落ち着いて自分の力を安定して出せる精神力

この３つの技術が、レベルの差をつけている要因と考えます。

世界のトップレベルに少しでも近づくためにはどうしたらいいのか。多くの課題があります。今回のアジアペタンク選手権を通じて、私は３つの提言をしたいと考えます。

提言１　未来を創るジュニアの育成・指導者の養成

ペタンクの未来を創るのはジュニアです。タイ・カンボジアのジュニアは格段のレベルです。幼い段階から基礎基本を見つけ、ポワンテではなくカローをねらって点数を増やす戦略を取ります。その確率はシニアと遜色がありません。日本のレベルを引き上げるには、ジュニアの育成が欠かせません。現在の日本には、ジュニアペタンククラブは、数か所しかありません。国内にもっとたくさんのジュニアクラブを設立して、切磋琢磨する環境を作る必要があります。そのためには、各都道府県連盟にジュニア育成担当・指導者を設け、ジュニアクラブの設立の取り組みを進める必要があります。指導者のレベルアップのためには、日本連盟が主催して、指導者養成研修を開催する必要もあります。そして、ジュニア育成助成金もジュニア育成担当者を通じて行うように改善することを提言します。

提言２　強化指定選手の長期的・継続的強化

今まで代表選手の選考は、８月の強化合宿で行っていました。その後 11 月ごろに開催される国際大会までには、選手の強化は殆どできませんでした。今後は、できるだけ早い時期に選考会を行い、その後強化合宿では強化活動やチームづくりに専念できるように改善すべきです。また、国際大会までに数回の強化練習会を可能な限り設定すべきと考えます。2023 年度は選考会と強化の取り組みを改善したいと考えています。

提言３　国際大会に対応したペタンク環境の改善

国際大会が開催されるペタンク場は、砂利のテランです。砂利のテランでは、卓越した技術が求められます。そのためも、日常から砂利のテランで練習を行わなければ技術は身に付きません。カンボジア、タイには、素晴らしいペタンク場があります。その会

場で選手を強化し、いつでも国際大会が開催できる環境にあります。

国内では、北海道、埼玉県、京都府などの一部の地域しか砂利のペタンク場はありません。様々な関係団体・機関・個人の協力を求め、砂利のテランのペタンク場を創設する必要があります。理解者を探し、国内各地に砂利のペタンク場を開設する運動を展開することを提言します。

最後に、大会運営と国際審判員の活動について、報告します。

まず、**国際公認球**についてです。ペタンク競技規則には、「公認されたボールであること。製造者の商標と重さがボールに刻まれており、常に判読できること」とあります。今までの国際大会や日本においても全国大会でボールチェックは行われませんでした。しかし、今大会では朝の試合前にボールチェックが行われました。日本の選手の中で、チェックを受け刻印が判別できないので使用できなかったボールがありました。今後は、競技規則に明記されている以上は従うのは当然です。今後、日本においても全国大会ではボールチェックをする必要があります。

大会運営は、様々な方法で進められていました。ジュニアと女子の予選は、リーグ戦、男子はスイス方式でした。しかし、その後の対戦やネイションズの運営については、本部から明確な提示がなく、また本部に聞いても語学力の不足により選手に正確な情報を迅速に伝えることができなかったことは、総監督として反省するところがありました。総監督には、高い語学力が求められます。

また、大会中には会場内にフリーWi-Fi が備えてありました。また、公式 LINE もあり、大会の進行予定や結果、連絡事項が迅速に伝えるシステムもありました。従来はペーパーで連絡等していましたが、今回は完全にペーパーレスでした。

もう一つは、国際審判員の役割です。今大会には、国際認定審判員が、6 名いました。中には若い女性もいました。彼女の勤務先は、ハノイペタンククラブです。現役のころには、代表選手の経験もあるようです。また、他にも若い審判員がいました。その中の台湾の ALEX 氏は統括的な役割を持ち、常に会場全体に目配りを行い、不適切な行為（大きな声の会話、立ち入ってはいけない場所、ユニフォーム以外の着衣など）には、選手や指導者にも注意を告げていました。6 名の審判員の行動によって、大会が大変引き締まった雰囲気を醸し出していました。審判員の役割を全うしていました。

また、審判員がイエローカードを提示した場面が 3 度ありました。①マーキングを忘れた場合、②有効ボールを無効ボールと勘違いして取り上げた場合、③コートから出たボールが無効と思いボールを拾い上げた場合（時間制ではなかった）。いずれにしても、違反を確認した場合には、躊躇することなくイエローカードを提示していました。

日本においても、審判員のレベルを上げることも課題です。また、英語力の高い 55 歳以下の若い選手が、国際審判員に挑戦し、日本でも国際審判員を養成することも課題の一つです。

以上、日本における課題や提言を述べました。これらの課題や提言が解決し実現できるように、日本ペタンク・ブール連盟や各都道府県連盟が力を合わせて取り組みを進めたいと考えます。多くの会員、支援者のご理解とご協力をお願いし、第４回アジアペタンク選手権大会の報告とさせていただきます。

最後に、この度の大会への選手・コーチ・総監督の派遣に際して、甚大なご支援ご協力をいただいた関係各位の皆様に、心から感謝を申しあげます。皆様のお陰で、日本ペタンク界にとって、大変貴重な経験を積むことができました。この経験を日本のペタンクの発展に活かしていきます。

本当にありがとうございました。

第４回アジアペタンク選手権大会　大会成績資料

【参加国と種目エントリー】

ENTRY BY EVENT

TT	NOC	MEN		WOMEN		JUNIOR		Total Players
		Triples	Shooting	Triples	Shooting	Triples	Shooting	
1	Australia	✔	✔	✔	✔	-	-	6
2	Brunei	✔	✔	✔	✔	-	-	8
3	Cambodia	✔✔	✔	✔	✔	✔✔	✔	20
4	Hongkong	✔	✔	-	-	-	-	3
5	India	✔	✔	-	✔	✔	✔	8
6	Iran	-	-	✔	✔	-	-	4
7	Japan	✔	✔	✔	✔	✔	✔	12
8	Korea Republic	✔	✔	-	-	-	-	4
9	Kyrgyzstan	-	✔	-	-	-	-	1
10	Malaysia	✔	✔	✔	✔	✔	✔	12
11	Philippines	-	-	✔	✔	-	-	3
12	Singapore	✔	✔	-	-	✔	✔	6
13	Taiwan	✔	✔	✔	✔	✔	✔	12
14	Thailand	✔✔	✔	✔✔	✔	✔✔	✔	24
15	Vietnam	✔	✔	✔	✔	✔	✔	12
total		14	13	11	11	10	8	135

・トリプルスは、開催国と前回優勝国は２チームエントリー

【日本選手団】

【ジュニア　シューティング】

○第１ラウンド

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

The Result of Junior Shooting: Qualification

	Country	Player	A1	A2	A3	A4	A5	Score
1.	Malaysia	MOHAMAD MUIZ	11	6	10	0	5	32
2.	Thailand	PRAKRIT MAISUK	6	3	7	3	10	29
3.	Vietnam	TRAN HOANG PHUC	11	2	4	9	3	29
4.	Singapore	JAVEN LAU	6	1	6	6	5	24
5.	Cambodia	URK DUONGKHE	9	6	4	0	5	24
6.	Chinese Taipei	LIN TSUNG-YU	0	3	3	3	5	14
7.	Japan	KOIWA TOSHIHIRO	8	3	0	0	0	11
8.	India	ALOXDEVAKUMAR JAIN	0	0	0	0	0	0

○決勝トーナメント

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

Junior Shooting - Final Results

1/4 Finale

		A1	A2	A3	A4	A5	Score
1	**Malaysia (MOHAMAD MUIZ)**	11	0	5	3	5	**24**
8	India (ALOXDEV AKUMAR JAIN)	0	0	1	0	0	1
5	**Cambodia (UTK DUONGKHE)**	10	1	8	0	5	24
4	Singapore (JAVEN LAU)	6	5	2	6	5	24
3	**Vietnam (TRAN HOANG PHUC)**	6	5	0	0	5	16
6	Chinese Taipei (LIN TSUNG-YU)	6	0	0	0	0	6
7	Japan (KOIWA TOSHIHIRO)	5	3	4	0	0	12
2	**Thailand (PRAKRIT MAISUK)**	11	6	6	3	5	31

1/2 Finale

	A1	A2	A3	A4	A5	Score
Malaysia (MOHAMAD MUIZ)	11	6	10	8	10	45
Cambodia (UTK DUONGKHE)	20	3	8	6	13	50
Vietnam (TRAN HOANG PHUC)	10	3	5	6	13	37
Thailand (PRAKRIT MAISUK)	0	9	4	0	10	23

Finale

	A1	A2	A3	A4	A5	Score
Cambodia (UTK DUONGKHE)	12	5	9	7	0	33
Vietnam (TRAN HOANG PHUC)	8	3	2	0	0	13

Winner

Cambodia (UTK DUONGKHE)

Ranking Results

1st	**Cambodia** (UTK DUONGKHE)	GOLD
2nd	**Vietnam** (TRAN HOANG PHUC)	SILVER
3rd	**Malaysia** (MOHAMAD MUIZ)	BRONZE
3rd	**Thailand** (PRAKRIT MAISUK)	BRONZE

Junior Shooting Event.

🥇Gold Medal: 🇰🇭Cambodia (UTK DUONGKHE)

🥈Silver Medal: 🇻🇳Vietnam (TRAN HOANG PHUC)

🥉Bronze Medals: 🇲🇾Malaysia (MOHAMAD MUIZ)

and 🇹🇭Thailand (PRAKRIT MAISUK)

【女子　シューティング】

○第１・第２ラウンド

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

The Result of Women Shooting: Qualification Round 2

Rank	Country	Player	A1	A2	A3	A4	A5	Score
1	Cambodia	UN SREYA	6	7	7	12	8	40
2	Vietnam	THACH THIANH LAN	6	6	4	8	13	37
3	Malaysia	NUR AIN SYUHADA	8	6	4	6	11	35
4	Chinese Taipei	YANG YEN-LIN	3	0	7	11	8	29
5	Thailand	THONGRI THAMAKORD	9	7	1	4	5	26
6	Japan	GOMA AYUMI	3	6	8	4	0	21
7	Brunei	WEDY NURUL	3	3	0	1	0	7
8	Australia	SELINA DALLY	0	6	0	0	8	14
9	Singapore	JOSEPHINE PAN	0	4	2	4	8	18
10	Philippines	JENNIFER INOVERO	3	3	3	0	0	9
11	Iran	MAHBOODEH MORADI	3	0	1	3	5	12
12	India	EKTA AGARWAL	0	0	0	0	0	0

Qualified Directly for the 1/4 Final of Shooting

A1	A2	A3	A4	A5	Score	Cumul	Rank...
9	6	5	3	13	36	62	5
15	3	1	1	10	30	51	6
8	0	6	7	15	36	43	7
8	3	11	3	0	25	39	8
0	5	3	3	0	11	29	9
0	3	3	6	0	12	21	10
1	0	6	0	0	7	19	11
0	0	0	0	0	0	0	12

○決勝トーナメント

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

Women Shooting - Final Results

1/4 Finale

		A1	A2	A3	A4	A5	Score
1	**Cambodia (UN SREYA)**	11	4	8	9	-	32
8	Australia (SELINA DALLY)	6	0	0	3	-	9
5	**Thailand (THONGRI THAMAKORD)**	6	9	1	3	0	19
4	Chinese Taipei (YANG YEN-LIN)	6	0	4	0	0	10
3	**Malaysia (NUR AIN SYUHADA)**	11	6	9	0	5	31
6	Japan (GOMA AYUMI)	3	8	3	0	0	17
7	Brunei (WEDY NURUL)	0	0	3	0	0	3
2	**Vietnam (THACH THIANHLAN)**	6	3	1	7	5	22

1/2 Finale

	A1	A2	A3	A4	A5	Score
Cambodia (UN SREYA)	7	6	11	6	0	30
Thailand (THONGRI THAMAKORD)	9	3	4	3	0	19
Malaysia (NUR AIN SYUHADA)	7	16	8	6	0	37
Vietnam (THACH THIANHLAN)	14	6	11	8	5	44

Finale

	A1	A2	A3	A4	A5	Score
Cambodia (UN SREYA)	5	1	3	6	0	15
Vietnam (THACH THIANHLAN)	11	6	9	0	0	26

Winner

Vietnam (THACH THIANHLAN)

Ranking Results

1st	**Vietnam** (THACH THIANHLAN)	GOLD
2nd	**Cambodia** (UN SREYA)	SILVER
3rd	**Thailand** (THONGRI THAMAKORD)	BRONZE
3rd	**Malaysia** (NUR AIN SYUHADA)	BRONZE

Women Shooting Event.

🥇Gold Medal: 🇻🇳Vietnam (THACH THIANHLAN)

🥈Silver Medal: 🇰🇭Cambodia (UN SREYA)

🥉Bronze Medals: 🇹🇭Thailand (THONGRI THAMAKORD) and 🇲🇾Malaysia (NUR AIN SYUHADA)

【男子　シューティング】

○第１・第２ラウンド

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

The Result of Men Shooting: Round 2

Rank	Country	Player	A1	A2	A3	A4	A5	Score
1	Cambodia	THONG CHHOEUN	13	2	4	6	15	40
2	Thailand	SARAWUT SRIBOONPENG	12	6	6	3	10	37
3	Vietnam	LY NGOC TAI	6	6	12	0	10	34
4	Japan	MIZUMOTO TOSHIYUKI	14	6	5	0	5	30
5	Malaysia	AMIROL MUKMININ	3	9	5	6	5	28
6	Brunei	HAJI MOHD SAID MASLI	2	4	6	3	5	20
7	Chinese Taipei	WANG HSING-MAO	5	3	4	6	11	29
8	Singapore	ZACHARY TAN TZE SHAYNE	6	3	0	3	5	17
9	Hongkong	ALEXANDRE BEAUMONT	8	3	3	0	5	19
10	Australia	GUILLAUME RAMOND	4	0	0	5	0	9
11	India	CHETAM	0	0	0	0	3	3
12	Kyrgyzstan	MUKANOV MEDET	0	0	0	3	0	3
13	South Korea	KIM JONGCHUEL						

Qualified Directly for the 1/4 Final of Shooting

A1	A2	A3	A4	A5	Score	Cumul	Ran...
5	3	5	4	0	17	45	5
7	3	6	3	5	24	44	6
0	6	0	0	0	6	35	7
11	1	0	1	0	13	30	8
3	3	1	0	3	10	29	9
0	0	3	1	0	4	13	10
4	0	0	1	0	5	8	11
0	0	0	0	0	0	3	12
							13

○決勝トーナメント

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

Men Shooting - Final Results

1/4 Finale

		A1	A2	A3	A4	A5	Score
1	**Cambodia (THONG CHHOEUN)**	9	9	9	3	-	30
8	Singapore (ZACHARY TAN TZE SHAYNE)	1	4	1	0	-	6
5	Malaysia (AMIROL MHKMININ)	6	3	2	8	3	22
4	**Japan (MIZUMOTO TOSHIYUKI)**	6	6	6	0	5	23
3	Vietnam (LY NGOC TAI)	9	3	1	6	3	22
6	**Brunei (HAJI MOHD SAID MASLI)**	11	3	1	3	5	23
7	Chinese Taipei (WANG HSING-MAO)	3	9	5	6	5	28
2	**Thailand (SARAWUT SRIBOONPENG)**	14	14	5	6	5	44

1/2 Finale

	A1	A2	A3	A4	A5	Score
Cambodia (THONG CHHOEUN)	11	9	5	6	0	31
Japan (MIZUMOTO TOSHIYUKI)	9	1	6	0	0	16
Brunei (HAJI MOHD SAID MASLI)	7	3	1	9	5	25
Thailand (SARAWUT SRIBOONPENG)	12	3	9	1	8	33

Finale

	A1	A2	A3	A4	A5	Score
Cambodia (THONG CHHOEUN)	14	6	3	12	10	45(12)
Thailand (SARAWUT SRIBOONPENG)	16	6	2	6	15	45(8)

Winner

Cambodia (THONG CHHOEUN)

Ranking Results

1st	**Cambodia** (THONG CHHOEUN)	GOLD
2nd	**Thailand** (SARAWUT SRIBOONPENG)	SILVER
3rd	**Japan** (MIZUMOTO TOSHIYUKI)	BRONZE
3rd	**Brunei** (HAJI MOHD SAID MASLI)	BRONZE

男子シューティングイベント。

🥇金メダル:🇰🇭カンボジア(THONG CHOEUN)

🥈銀メダル:🇹🇭タイ(サラワット・スリブーンペン)

🥉銅メダル: 🇯🇵日本(水本敏之)と🇧🇳ブルネイ(HAJI MOHD SAID MASLI)

【ジュニア　トリプルス】

○予選リーグ

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

Junior Triples Group A

COUNTRY	JA1 Malaysia	JA2 Cambodia A	JA3 Singapore	JA4 Thailand B	JA5 Vietnam	INTERNAL POINT	INTERNAL SCORE	RANK
JA1 Malaysia		9 : 6	13 : 7	7 : 10	5 : 4	3		2
JA2 Cambodia A	6 : 9		13 : 2	2 : 13	13 : 4	2		3
JA3 Singapore	7 : 13	2 : 13		2 : 13	7 : 13	0		5
JA4 Thailand B	10 : 7	13 : 2	13 : 2		13 : 3	4		1
JA5 Vietnam	4 : 5	4 : 13	13 : 2	3 : 13		1		4

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

Junior Triples Group B

COUNTRY	JB1 Thailand A	JB2 Chinese Taipei	JB3 India	JB4 Cambodia B	JB5 Japan	INTERNAL POINT	INTERNAL SCORE	RANK
JB1 Thailand A		7 : 13	13 : 1	13 : 7	13 : 2	3	0	2
JB2 Chinese Taipei	13 : 7		13 : 0	6 : 13	13 : 4	3	-1	3
JB3 India	1 : 13	0 : 13		2 : 13	3 : 13	0		5
JB4 Cambodia B	7 : 13	13 : 6	13 : 2		11 : 6	3	1	1
JB5 Japan	2 : 13	4 : 13	13 : 3	6 : 11		1		4

○ネイションズ　１次リーグ

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

Junior Triples Nation - Results

Nation Group A

COUNTRY	JA1 Japan	JA2 Chinese Taipei	JA3 Singapore	INTERNAL POINT	INTERNAL SCORE	RANK
JA1 Japan		11 : 10	5 : 9			
JA2 Chinese Taipei	10 : 11		13 : 5			
JA3 Singapore	9 : 5	5 : 13				

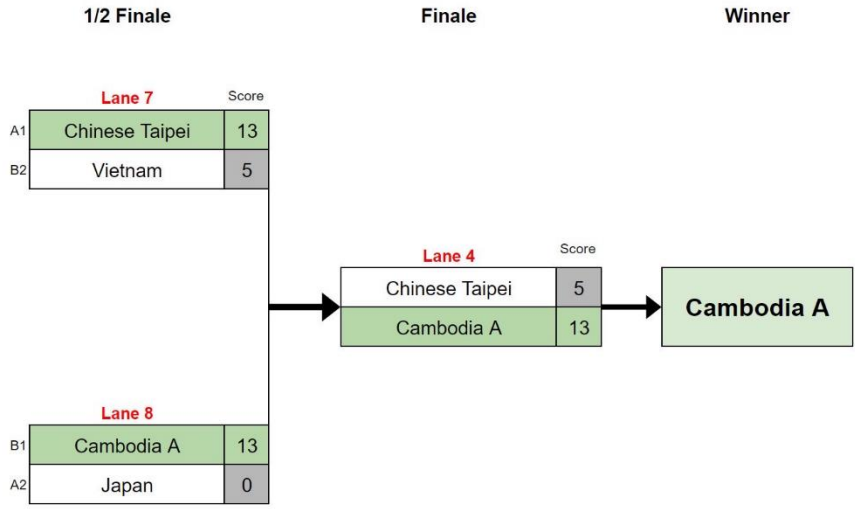
Nation Group B

COUNTRY	JB1 Vietnam	JB2 India	JB3 Cambodia A	INTERNAL POINT	INTERNAL SCORE	RANK
JB1 Vietnam		13 : 8	7 : 13	1		2
JB2 India	8 : 13		2 : 13	0		3
JB3 Cambodia A	13 : 7	13 : 2		2		1

○ネイションズ　決勝トーナメント

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

Nation Cup - Junior Triples - Final Results



◆日本成績：ネイションズ　第３位

【女子　トリプルス】

○予選リーグ

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

Women Triples Group A

COUNTRY	WA1 Australia	WA2 Vietnam	WA3 Brunei	WA4 Chinese Taipei	WA5 Iran	WA6 Thailand B	INTERNAL POINT	INTERNAL SCORE	RANK
WA1 Australia		0 : 13	7 : 6	7 : 13	11 : 9	2 : 13	2		4
WA2 Vietnam	13 : 0		13 : 0	13 : 0	13 : 0	3 : 13	4		2
WA3 Brunei	6 : 7	0 : 13		7 : 10	8 : 7	1:13	1		5
WA4 Chinese Taipei	13 : 7	0 : 13	10 : 7		1 : 10	3 : 13	2		3
WA5 Iran	9 : 11	0 : 13	7 : 8	10 : 1		0 : 13	1		6
WA6 Thailand B	13 : 2	13 : 3	13 : 1	13 : 3	13 : 0		5		1

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

Women Triples Group B

COUNTRY	WB1 Malaysia	WB2 Cambodia	WB3 Thailand A	WB4 Philippines	WB5 Japan	INTERNAL POINT	INTERNAL SCORE	RANK
WB1 Malaysia		8 : 10	3 : 13	13 : 0	13 : 7	2		3
WB2 Cambodia	10 : 8		13 : 3	13 : 1	13 : 3	4		1
WB3 Thailand A	13 : 3	3 : 13		13 : 0	13 : 0	3		2
WB4 Philippines	0 : 13	1 : 13	0 : 13		2 : 12	0		5
WB5 Japan	7 : 13	3 : 13	0 : 13	12 : 2		1		4

○ネイションズ　１次リーグ

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

Women Triples Nation - Results

Nation Group A

COUNTRY	WA1 Malaysia	WA2 Philippines	WA3 Australia	WA4 Chinese Taipei	INTERNAL POINT	INTERNAL SCORE	RANK
WA1 Malaysia		11 : 5	13 : 5	5 : 13	2		2
WA2 Philippines	5 : 11		5 : 7	4 : 10	0		4
WA3 Australia	5 : 13	7 : 5		8 : 13	1		3
WA4 Chinese Taipei	13 : 5	10 : 4	13 : 8		3		1

Nation Group B

COUNTRY	WB1 Brunei	WB2 Japan	WB3 Iran	INTERNAL POINT	INTERNAL SCORE	RANK
WB1 Brunei		8 : 12	7 : 13	0		3
WB2 Japan	12 : 8		12 : 7	2		1
WB3 Iran	13 : 7	7 : 12		1		2

○ネイションズ　決勝トーナメント

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

Nation Cup - Women Triples - Final Results

1/2 Finale | **Finale** | **Winner**

Lane 4 — Score
A1 Chinese Taipei 11
B2 Iran 5

Lane 5
B1 Japan 3
A2 Malaysia 13

Lane 2 — Score
Chinese Taipei 13
Malaysia 8

Chinese Taipei

◆日本成績：ネイションズ　第３位

【男子　トリプルス】

○予選　スイス方式（４試合）

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

The Result of Men Triples

Qualification Round 1

No	Home	Guest	Lane	Score
1	Cambodia A	India	6	13:0
2	Thailand A	Hongkong	7	13:0
3	Vietnam	Cambodia B	8	8:13
4	Australia	South Korea	14	13:1
5	Thailand B	Chinese Taipei	15	13:1
6	Brunei	Malaysia	16	3:9
7	Singapore	Japan	17	0:13

Qualification Round 2

No	Home	Guest	Lane	Score
8	Cambodia B	Australia	7	13:1
9	Cambodia A	Japan	8	13:5
10	Thailand A	Brunei	9	13:3
11	Thailand B	Malaysia	10	13:0
12	Hongkong	India	11	13:1
13	South Korea	Vietnam	12	0:13
14	Chinese Taipei	Singapore	13	11:10

Qualification Round 3

No	Home	Guest	Lane	Score
15	Thailand B	Cambodia B	1	9:10
16	Thailand A	Cambodia A	2	11:3
17	Japan	Australia	3	11:1
18	Malaysia	Hongkong	4	11:10
19	Vietnam	Chinese Taipei	9	13:12
20	Brunei	South Korea	10	13:3
21	India	Singapore	11	6:11

Qualification Round 4

No	Home	Guest	Lane	Score
22	Cambodia B	Thailand A	5	5:13
23	Japan	Malaysia	12	8:9
24	Thailand B	Vietnam	14	8:13
25	Chinese Taipei	Cambodia A	15	1:13
26	Hongkong	Brunei	16	1:13
27	Australia	India	17	13:0
28	South Korea	Singapore	18	11:10

○予選ラウンド結果（日本第７位で予選通過）

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

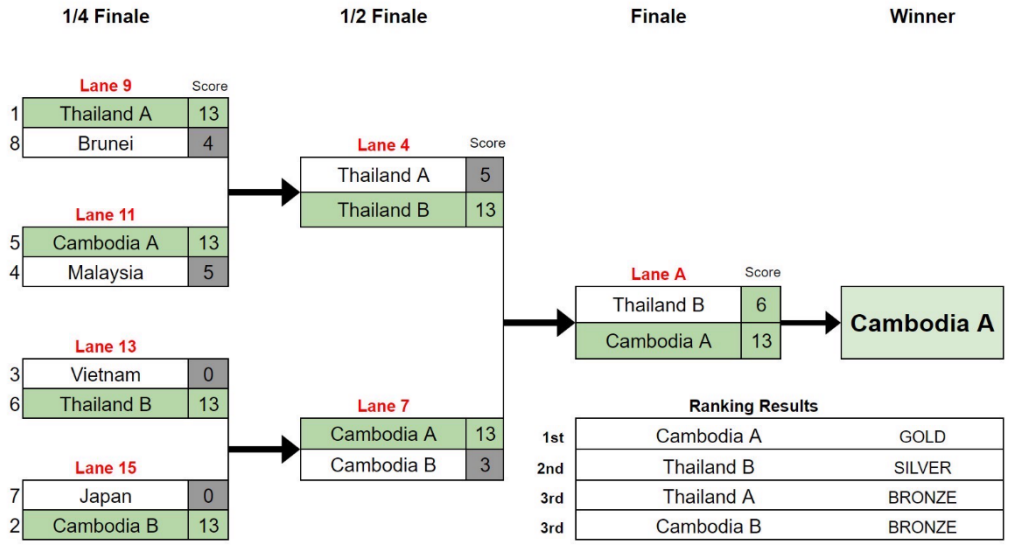
The Result of Men Triples Qualification Round

	Raking	Name	1	2	3	4	Score	BHN	fBHN	Points
Qualified to 1/4 Final	1	Thailand A	1	1	1	1	4	9	38	50 - 11
	2	Cambodia B	1	1	1	0	3	11	33	41 - 31
	3	Vietnam	0	1	1	1	3	7	37	47 - 28
	4	Malaysia	1	0	1	1	3	7	37	29 - 34
	5	Cambodia A	1	1	0	1	3	7	31	42 - 29
	6	Thailand B	1	1	0	0	2	10	33	43 - 24
	7	Japan	1	0	1	0	2	9	27	37 - 23
	8	Brunei	0	0	1	1	2	9	27	32 - 26
	9	Australia	1	0	0	1	2	6	33	28 - 25
	10	Hongkong	0	1	0	0	1	9	31	24 - 38
	11	Chinese Taipei	0	1	0	0	1	9	30	25 - 49
	12	South Korea	0	0	0	1	1	8	28	15 - 49
	13	Singapore	0	0	1	0	1	7	28	33 - 41
	14	India	0	0	0	0	0	7	30	7 - 52

○決勝トーナメント

The 4th Asian Boules Sport Confederation Petanque Championship 2022
10-14 November 2022 Bangkok, Thailand

Asian Championship - Men Triples - Final Results



◆日本成績：ベスト８（第５位）